

兵庫県空き家再生からはじめるエリアマネジメント推進プログラム・キックオフイベント

「空き家再生からはじめるエリアマネジメント」シンポジウムの開催

- 県内では、使用目的のない空き家が17.3万戸存在し、その対策が課題となっています。
- 空き家再生によって地域課題の解決や地域価値の向上を実現する「エリアマネジメント」に対する機運醸成を図るため、キックオフイベントとしてシンポジウムを開催します。

■ **日時** 令和7年8月30日(土) 14:00～17:00 **入場無料**

■ **場所** 神戸国際会館9階 大会場（神戸市中央区御幸通8-1-6）

■ **内容** 「空き家再生からはじめるエリアマネジメント」

- ・ 地域で実践するプレイヤーによる事例紹介
- ・ 参加者からの意見を交えたトークセッション
- ・ 県の支援制度の紹介

【登壇者】



西村浩（㈱ワークヴィジョンズ・佐賀市・東京都）
：建築・土木分野のデザインに加えて、全国各地の都市再生戦略立案に取り組む。日本建築学会賞他、受賞歴多数。地元佐賀市ではシェアオフィスなどの事業主としても活躍。姫路市他全国のリノベーションスクールの全体プロデュースを務める。



畑本康介（緑葉社・たつの市）
：同市龍野地区の重要伝統的建造物群保存地区を中心に約80棟の空き家を管理している。新規出店を約40店誘致するなど不動産事業者の範疇を超えたエリアマネジメントの実績がある。

■ **申込** 特設サイトから申込

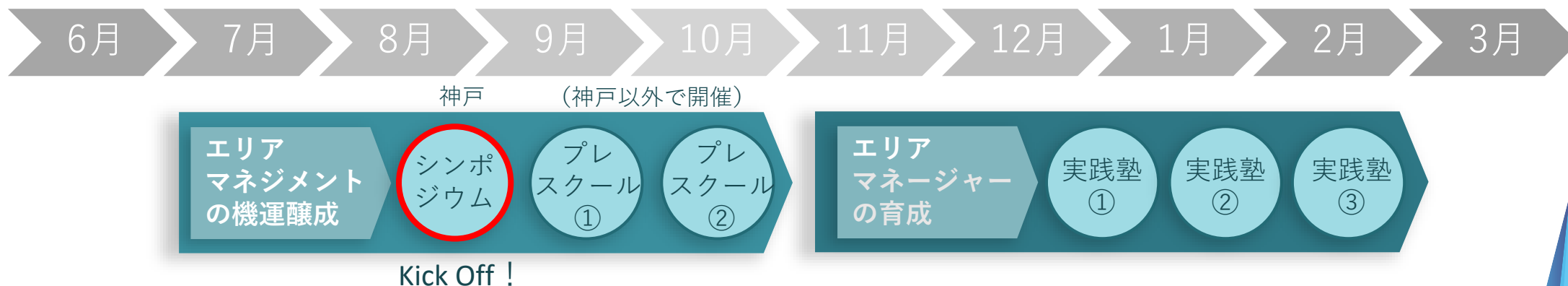
受付期間：令和7年7月16日(水)～8月27日(水)まで

※先着順により受け付け、定員（150名）に達し次第受付終了



「空き家再生からはじめるエリアマネジメント」について

- 兵庫県では、増え続ける空き家等をリノベーション等によって再生し、収益を得ながら地域課題の解決や地域価値の向上を図る活動「エリアマネジメント」を推進
- 県内でエリアマネジメントに取り組む団体を増やすため、令和7年度から、エリアマネジメントに対する機運醸成や担い手であるエリアマネージャーの発掘・育成を実施



- 令和8年度からは、エリアマネジメント団体の組織化や活動に対する支援を予定

R7～	機運醸成	・キックオフシンポジウム・プレスクールの開催
	育成	・エリアマネージャー実践塾の開催
R8～	組織化	・エリアマネジメント団体の認定 ・エリアマネジメント団体の立ち上げ支援
	活動	・ふるさと納税の仕組を活用した活動資金調達支援

兵庫県

空き家再生
からはじめる

エリアマネジメント推進プログラム

AREA MANAGEMENT
PROGRAM

まちを変える、
あなたの一歩。

エリアマネジメントとは何か？

兵庫県では空き家対策として、「空き家再生からはじめるエリアマネジメント推進プログラム」を始めます。

その第一弾のキックオフイベントとして「エリアマネジメントとは何か？」をテーマにシンポジウムを開催します。建築・不動産・まちづくりの分野の第一線で活躍する2名の実践者による事例紹介とトークセッションを通じて、地域資源の活用や建築・不動産の面的展開によるまちづくりの可能性を深掘りします。

兵庫県

エリアマネジメント
推進プログラム

空き家再生
からはじめる

KICK OFF EVENT

シンポジウム

参加者募集

2025 8.30^土

14:00-17:00 開場 13:30

会場：神戸国際会館 9階 大会場
神戸市中央区御幸通8-1-6

参加費 無料

定員 150 名

兵庫県エリアマネジメント推進プログラムの詳細や各イベントのお申し込みは左側記載のQRコードからご確認いただけます。

<https://forms.gle/BBzwyuSvhELH47MDA>



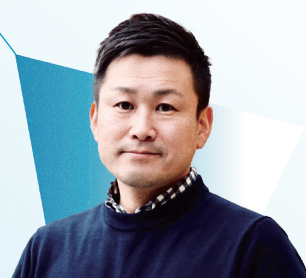
TALK GUEST



リノベリング / ワークヴィジョンズ
(佐賀市・東京都)

西村 浩氏

建築・土木分野のデザインや、全国各地の都市再生戦略立案、リノベーションスクール全体プロデュースに取り組む。日本建築学会賞他、受賞歴多数。



緑葉社
(たつの市)

畑本 康介氏

たつの市龍野地区の重伝建地区を中心に約80棟の空き家管理、多数の新規出店を誘致。不動産事業者の範疇を超えたエリアマネジメントに取り組む。

お問合せ

株式会社リノベリング

MAIL: info@renovaring.com

主催：兵庫県

企画・運営：株式会社リノベリング

07まP3-014A4

「エリアマネジメント実践塾」ってなに？

エリアマネジメントの実践に関心のある方は、どなたでも参加可能！

エリアマネジメント実践塾の開校に向けて、プレスクールを開催します。

人材発掘・資金調達・地元企業目線での展開などの具体的なテーマに沿ったレクチャーと現地視察を通して、まちづくりに関わる自分の可能性を少しずつ感じられる2日間。

実践塾参加前の「ならず」体験の場として、どなたでもご参加いただけます。

プレスクール
参加者募集

参加費 無料

定員 各50名

“ためしに体感する” 2 Days

01

プレスクール
ケーススタディ@
尼崎

2025 9.27(土)

14:00-17:00 開場 13:30

会場：AMA-NEST (アマネスト) 尼崎市開明町2-1-1 開明庁舎2階

THEME
テーマ地元での人材発掘と
資金調達の方法

上町家守舎 (花巻市)

小友 康広氏

小友木材店をはじめ異業種6社を東京と岩手で経営。リノベーションまちづくりを学び、マルカン百貨店の再生などに取り組む。



稲とアガベ (男鹿市)

齋藤 翔太氏

稲とアガベ株取締役CFO。クラフトサケ醸造事業を軸にまちづくり事業も展開し、3年半の間にデットで6.5億円の資金を調達し、8拠点を開発。

兵庫県空き家再生からはじめるエリアマネジメント推進プログラムの詳細や各イベントのお申し込み込みは下記記載のQRコードからご確認ください。

<https://forms.gle/SZTUSPI9sUW4pSdL7>

02

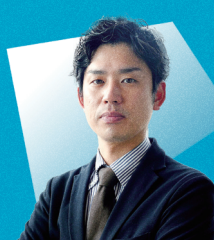
プレスクール
現地視察+ケーススタディ@
姫路

2025 10.18(土)

15:00-18:00 開場 14:30

会場：旧網干銀行 湊倶楽部 姫路市網干区新在家640

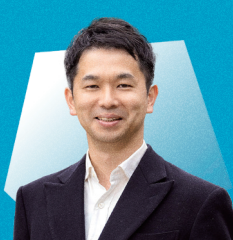
網干地区

THEME
テーマ地元企業が担う
“エリア価値向上に寄与する事業”
展開とその手法

神姫バス (姫路市)

坂東 範人氏

保育事業担当、新規事業開発・CVC 運営担当を経て、不動産事業の課長を務める。quodとともに播磨広域の不動産投資会社設立を推進。



quod (富山市)

飯塚 洋史氏

ローカルプレイスブランディングを推進するquod創業。文化資本を生かした物件開発、地域経営の仕組づくりに強み。神姫バスと播磨広域不動産投資会社設立推進。